



月一だより

中央区立 月島第一小学校

令和7年 11月 NO.504

「当たり前」の中にある感謝

校長 藤山 由仁

最近、秋が深まってきて、朝夕の空気が少しずつ冬の気配も感じられるこの頃、子どもたちは学習や行事に意欲的に取り組みながら日々の生活を積み重ねています。

そんな学校生活の中で、私たちは多くの人の支えに囲まれていることに気付かされます。毎日おいしい給食を作ってくれる栄養士の先生や調理さん、学校の隅々まで綺麗にしてくださる用務主事さん、登下校の安全を見守る学童さんや地域の皆様、そして何より子どもたちの成長を見守り支えてくださる保護者の皆様。それぞれの「当たり前」は、誰かの働きや思いやりによって成り立っています。子どもたちがそのことに気付き、「ありがとう」と言葉にできるようになることは、学力や運動の力と同じくらい大切な心の成長だと思います。感謝の言葉には、相手の気持ちを温める力があります。そして同時に、自分の心も穏やかにしてくれます。たとえ短い言葉であっても「ありがとう」と伝えることで、お互いの関係がより良いものになってきます。

11月は、行事や活動を通して多くの人にかかわる機会の多い月です。そんな中で子どもたちが自分の周りの人への感謝に気付き、それを素直に言葉にできるようになってほしいと思います。御家庭でもぜひお子さんと一緒に「ありがとう」を交わす時間をもってみてください。感謝の心を忘れずに、人を思いやる温かい心を育てていきたいものです。

今年も早いものであと2ヶ月となりました。一人一人が何事にも全力で一生懸命課題に取り組み、友達と力を合わせて頑張っていけるように教職員一同指導してまいります。引き続き本校の教育活動への御理解・御協力を何卒よろしくお願いいたします。

読書指導について

図書担当

本校では、子どもたちが進んで読書に親しむことを目指し、様々な活動を行っています。

11月10日(月)～17日(月)は月一小的秋の読書週間です。「ふれあい読書カード」を配付しますので、リレー読み、読み聞かせ、本の内容クイズなど、いろいろな楽しみ方で「ふれあい読書」に児童が参加できる活動を行います。

また、秋の読書週間中は「ふれあい読書週間」となります。この機会にお子様と一緒に多くの本に触れていただけたらと思います。

読書週間期間は、購入した新書やお薦めの本を図書室に展示します。新しい本との出会いが楽しみです。11月、12月には、いろいろな楽しみ方で子どもたちが読書に親しんでもらえるように、外部講師によるストーリーテリングを計画しています。

学校防災について

生活指導担当

本校では、地震・火事・不審者対応など様々な想定で毎月避難訓練を行っています。その際、「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない」の「おかしも」の約束を徹底するとともに、自ら危険を予測し、自分の身は自分で守ることを指導しています。これからも、子どもたちに正しい知識と行動を身に付けさせるために、防災教育を充実させていきたいと思っています。

災害はいつ起こるか分からないということで、引き取り訓練を年度初めの方に実施しました。各御家庭でも、もう一度お子さんと災害が起きた場合の避難場所や連絡手段等を話し合い、いざという時への備えを確認していただければと思います。

また、10月に実施した不審者訓練では、警察の方々にお越しいただき実施いたしました。不審者が侵入した時の対処の仕方や刺叉の使い方など指導いただきました。

今後も引き続き訓練を行い、児童が自分の身を守る力を高めさせるとともに学校内の安全について学んでいきたいと思います。

本校学校医(耳鼻科)を務めていただいている大築淳一先生が、このたび令和7年度の文部科学大臣表彰(学校保健及び学校安全表彰)を受賞されました。長年にわたり学校保健に御尽力くださった功績によるものです。心より喜び申し上げます。

